

好成績に終わった 第23回小・中学校 氷上体育大会

第二十三回日光市小・中学校氷上体育大会は、二月八日市内の小・中学校から、選手約五百人が参加して盛大に行われました。数多くの新記録も生まれ、その選手層の厚さとともに内容の充実した大会でした。



氷上体育大会のスピード競技

♫(日高)▼二位山本美智江(日高)

◆第三十二回栃木県フィギュアスケート選手権大会

〔選手権〕▼男子一位井口耕二
▼女子一位道上留美子

(Aクラス)▼一位長井利江
(Bクラス)▼一位高橋順子

◆第三回栃木県アイスホッケーCグループ後期大会

優勝清滝クラブ ▼準優勝東武中禅寺

◆第三回栃木県アイスホッケーBグループ後期大会

優勝宇都宮クラブ ▼準優勝ワールドハンタークラブ

◆スピード競技

日光スケートセンターで行われ、氷の状態も良く、大会新記録が十六という好成績をおさめました。大会新記録は次のとおりです。

- ▼小四女子四百①渡辺澄子(清) 五二秒八
- ▼小四男子五百①佐藤育宏(所) 五七秒四
- ①神山米郎(清) 五七秒四
- ▼小四女子五百①熊谷亜都子(所) 五九秒一
- ▼小六男子五百①長原等(日) 四九秒八
- ②山本啓太郎(所) 五〇秒二
- ▼小六女子五百①小沢教子(日) 五四秒五
- ▼小六男子千①伊谷清隆(安) 一分四一秒七
- ②藤沢真喜男(清) 一分四一秒七
- ③平塚善成(日) 一分四一秒八
- ④吉家紀昭(所) 一分四二秒二
- ⑤鈴木一彦(清) 一分四二秒四
- ⑥三田彰(日) 一分四四秒八
- ▼小六女子千①熊谷恵美子(所) 一分四八秒六
- ②関口恵(日) 一分四八秒六
- ▼小六男子二千①リレー①日光小三分三秒〇

◆フィギュア競技

細尾リンクで開かれ、次のように一位が選ばれました。

- ▼小四山山紀子(清)
- ▼小五飯野貴子(中)
- ▼小六佐藤ひとみ(所)
- ▼中学一部道上留美子(中)
- ▼中学二部神山志津子(東)

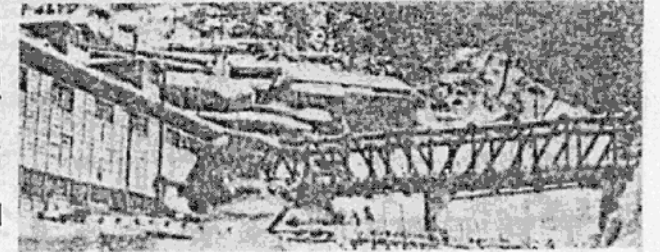
◆アイスホッケー競技

古河リンクで熱戦が展開され、次のように順位が決まりました。

- ▼小学校①清滝小②安良沢小③中宮祠小
 - ▼中学校①日光中②東中③中宮祠中
- ベストシックスは、次のように選ばれました。

- ▼小学校FW庄司久永・小平豪・倉沢剛、DF藤田忠・山田勝利、GK中村仁(全員清小)
- ▼中学校FW高梨智弘(日中) 小林和晃(中中) 小池真(東中) DF浜野紀幸・小林正享、GK神山博(以上日中)

西沢金山



現在の菖蒲方浜養魚場



だという。

⑬菖蒲方浜養魚場設定(明治39年)

御料局日光出張所事務所が、菖蒲方浜に置かれ、宮内省帝室林野管理局に属する菖蒲方浜養魚場が設定されて、中禅寺湖における本格的な水産事業をはじめた。

⑭足尾銅山で暴動(明治40年2月)

足尾銅山の抗夫と、古河鋳業職員の対立が大暴動となり、抗夫側がダイナマイトなどで武装して、抗内にてこもったことから、高崎第十五連隊歩兵三個中隊が出動した。この時、軍隊は日光駅から足尾に向い、暴動は鎮圧された。

⑮細尾郵便局開設(明治40年3月16日)

日光電気精銅所の開設にともなう人口増や、細尾峠ごしの足尾との便をはかるため、細尾に無集配三等郵便局が開設され、初代局長に阿部常仙が就任した。同郵便局は、翌41年6月16日、清滝の現在地に移転し、清滝郵便局となった。

⑯日光銀行設立(明治40年6月23日)

日光町九一八番(現在中鉢石町にある旧日本交通公社のあった建物の場所)に資本金一二五万円で日光銀行が開設された。頭取には矢板の矢板武(県会議員)が就任し、他の役員も全員日光町民以外であった。この銀行の頭取は、下野銀行の頭取を兼ねていたため、明治41年5月11日、同銀行に合併した。

⑰日光銀行解散(明治40年7月30日)

明治21年に開業した(資)日光銀行(旧小林銀行)が解散した。

(追加訂正) 前月号⑫で日光選出県議会議員の項で、鈴木久太郎に昭和11年を追加、吉新安蔵に昭和14年から8年間、を追加します。